

# ダイワ米国リート・プラス

(毎月分配型) 為替ヘッジあり/為替ヘッジなし  
(年2回決算型) 為替ヘッジあり/為替ヘッジなし

## 運用報告書(全体版)

毎月分配型

第46期(決算日 2020年3月26日)  
第47期(決算日 2020年4月27日)  
第48期(決算日 2020年5月26日)  
第49期(決算日 2020年6月26日)  
第50期(決算日 2020年7月27日)  
第51期(決算日 2020年8月26日)

年2回決算型 第9期(決算日 2020年8月26日)  
(作成対象期間 2020年2月27日~2020年8月26日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/資産複合	
信託期間	約10年間(2016年3月1日~2026年2月26日)	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	スター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券(米ドル建)	
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	毎月分配型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、当初設定から1年以内に分配を開始し、分配開始後は、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。
	年2回決算型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。

## 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、一つのファンドで米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資することにより、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
お問い合わせ先(コールセンター)  
TEL 0120-106212  
(営業日の9:00~17:00)  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<3292>  
<3293>  
<5692>  
<5693>

（毎月分配型）為替ヘッジあり

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額					公 社 債 入 比 率	純 資 産 額
	( 分 配 落 )	税 分	込 配	み 金	期 騰 落 中 率		
	円		円		%	%	百万円
22期末 (2018年 3月26日)	10,302		90		△ 2.0	97.7	1,175
23期末 (2018年 4月26日)	10,347		90		1.3	99.0	1,194
24期末 (2018年 5月28日)	10,616		90		3.5	98.9	1,254
25期末 (2018年 6月26日)	10,943		90		3.9	97.3	1,231
26期末 (2018年 7月26日)	10,914		90		0.6	97.3	1,518
27期末 (2018年 8月27日)	11,108		90		2.6	99.4	1,907
28期末 (2018年 9月26日)	10,739		90		△ 2.5	99.6	2,038
29期末 (2018年10月26日)	10,478		90		△ 1.6	99.1	1,991
30期末 (2018年11月26日)	10,395		90		0.1	98.2	2,003
31期末 (2018年12月26日)	9,438		90		△ 8.3	96.5	1,830
32期末 (2019年 1月28日)	10,175		90		8.8	98.1	1,970
33期末 (2019年 2月26日)	10,561		90		4.7	97.7	2,106
34期末 (2019年 3月26日)	10,631		90		1.5	98.0	2,202
35期末 (2019年 4月26日)	10,632		100		1.0	96.2	2,758
36期末 (2019年 5月27日)	10,655		100		1.2	96.5	3,591
37期末 (2019年 6月26日)	10,578		100		0.2	95.6	5,623
38期末 (2019年 7月26日)	10,494		100		0.2	97.2	7,237
39期末 (2019年 8月26日)	10,616		100		2.1	96.6	8,768
40期末 (2019年 9月26日)	10,809		100		2.8	96.9	11,047
41期末 (2019年10月28日)	10,761		100		0.5	98.4	12,742
42期末 (2019年11月26日)	10,411		100		△ 2.3	98.4	13,074
43期末 (2019年12月26日)	10,431		100		1.2	97.8	13,669
44期末 (2020年 1月27日)	10,778		100		4.3	97.7	14,504
45期末 (2020年 2月26日)	10,638		100		△ 0.4	97.2	14,867
46期末 (2020年 3月26日)	6,342		100		△ 39.4	96.0	9,101
47期末 (2020年 4月27日)	7,360		100		17.6	97.8	10,953
48期末 (2020年 5月26日)	7,433		100		2.4	98.6	11,204
49期末 (2020年 6月26日)	7,912		100		7.8	98.1	12,361
50期末 (2020年 7月27日)	8,036		100		2.8	98.0	12,705
51期末 (2020年 8月26日)	8,221		100		3.5	99.8	13,755

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

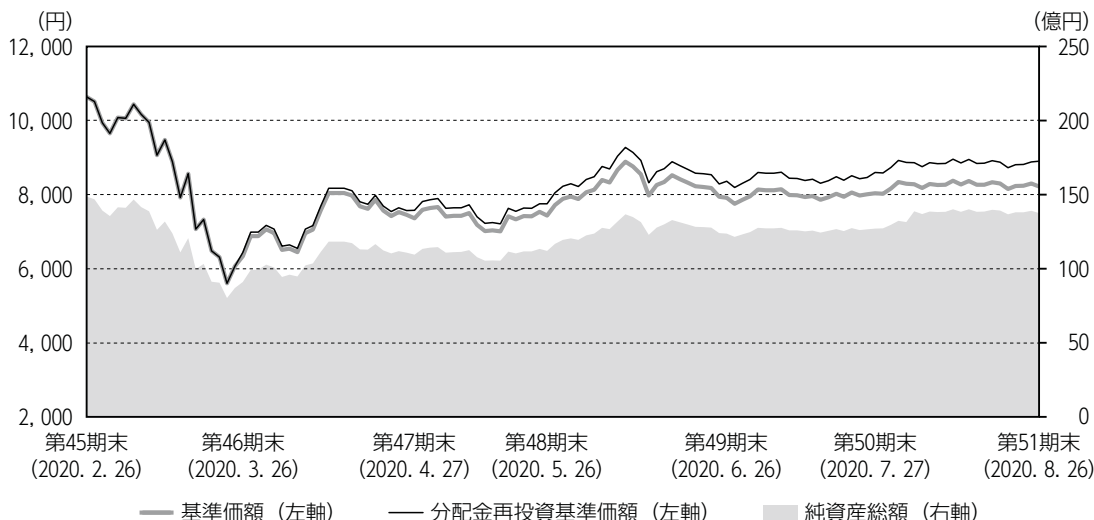
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

### 基準価額・騰落率

第46期首：10,638円

第51期末：8,221円（既払分配金600円）

騰落率：△16.3%（分配金再投資ベース）

### 基準価額の変動要因

スター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券（米ドル建）を通じて、実質的に米国リートおよび米ドル建てのバンクローン（貸付債権）等に投資し、為替ヘッジを行い運用した結果、米国リートおよびバンクローン市況が下落したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ米国リート・プラス（毎月分配型）為替ヘッジあり

	年 月 日	基 準 価 額		公 組 社 債 入 比 率
		騰 落 率		
第46期	(期首) 2020年2月26日	10,638	—	97.2
	2月末	9,936	△ 6.6	96.9
	(期末) 2020年3月26日	6,442	△ 39.4	96.0
第47期	(期首) 2020年3月26日	6,342	—	96.0
	3月末	7,060	11.3	96.8
	(期末) 2020年4月27日	7,460	17.6	97.8
第48期	(期首) 2020年4月27日	7,360	—	97.8
	4月末	7,637	3.8	97.4
	(期末) 2020年5月26日	7,533	2.4	98.6
第49期	(期首) 2020年5月26日	7,433	—	98.6
	5月末	7,947	6.9	98.0
	(期末) 2020年6月26日	8,012	7.8	98.1
第50期	(期首) 2020年6月26日	7,912	—	98.1
	6月末	7,864	△ 0.6	98.4
	(期末) 2020年7月27日	8,136	2.8	98.0
第51期	(期首) 2020年7月27日	8,036	—	98.0
	7月末	8,291	3.2	97.5
	(期末) 2020年8月26日	8,321	3.5	99.8

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

(2020. 2. 27 ~ 2020. 8. 26)

## ■米国リート市況

米国リート市況は下落しました。

当作成期首から2020年3月中旬にかけての米国リート市況は、新型コロナウイルスの爆発的な感染拡大による需要の減少、また感染拡大防止のための外出禁止措置等による一時的な経済の停滞を嫌気して、大きく値を下げました。その後、米国経済への新型コロナウイルスの影響を抑えるためのF R B（米国連邦準備制度理事会）による緊急利下げをはじめとする金融緩和やトランプ大統領による大型の経済対策の発表などにより、一時的なニュース発表に左右されながらも、当作成期末に向けて下落幅を縮小しました。

## ■米ドル建担保付バンクローン市況

米ドル建担保付バンクローン市況は下落しました。

米ドル建担保付バンクローン市場は、当作成期首から2020年3月後半にかけて、新型コロナウイルスの感染が世界的に拡大したことから経済の減速懸念が高まったことで金融市場が急激にリスク回避的な動きとなり、大きく下落しました。その後は、F R B（米国連邦準備制度理事会）が無制限の量的緩和政策をはじめとした各種の流動性供給策を実施したことで市場は落ち着きを見せました。

## ■短期金利市況

日銀は「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を継続し、短期金利は低位で推移しました。一方、米国は政策金利であるF F レート（フェデラル・ファンド・レート）の誘導目標を1.50%ポイント引き下げ、0.00~0.25%としました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス（※）の値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

※G I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス

米ドル建てのバンクローン等に投資し、安定的なインカム収益の確保をめざして運用を行います。

## ポートフォリオについて

(2020. 2. 27 ~ 2020. 8. 26)

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラスの値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に維持しました。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## 分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### 分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第46期	第47期	第48期	第49期	第50期	第51期
	2020年2月27日 ～2020年3月26日	2020年3月27日 ～2020年4月27日	2020年4月28日 ～2020年5月26日	2020年5月27日 ～2020年6月26日	2020年6月27日 ～2020年7月27日	2020年7月28日 ～2020年8月26日
当期分配金(税込み) (円)	100	100	100	100	100	100
対基準価額比率 (%)	1.55	1.34	1.33	1.25	1.23	1.20
当期の収益 (円)	86	62	88	80	78	81
当期の収益以外 (円)	13	37	11	19	21	18
翌期繰越分配対象額 (円)	3,817	3,781	3,771	3,754	3,734	3,715

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

### 収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第46期	第47期	第48期	第49期	第50期	第51期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 86.19円	✓ 62.75円	✓ 88.86円	✓ 80.87円	✓ 78.18円	✓ 81.33円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	✓ 3,823.17	✓ 3,818.83	✓ 3,782.31	✓ 3,774.08	✓ 3,755.86	✓ 3,734.46
(d) 分配準備積立金	✓ 8.53	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	3,917.90	3,881.58	3,871.18	3,854.95	3,834.04	3,815.79
(f) 分配金	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	3,817.90	3,781.58	3,771.18	3,754.95	3,734.04	3,715.79

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト 2 - シニア・セキュアード・ローン・ファンド U S Dクラスの値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。



## 1 万口当りの費用の明細

項 目	第46期～第51期 (2020. 2. 27～2020. 8. 26)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	49円	0. 618%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 <b>当作成期中の平均基準価額は7, 951円です。</b>
（投 信 会 社）	(15)	(0. 191)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(33)	(0. 411)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(1)	(0. 016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0. 010	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(1)	(0. 006)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0. 000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	50	0. 628	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

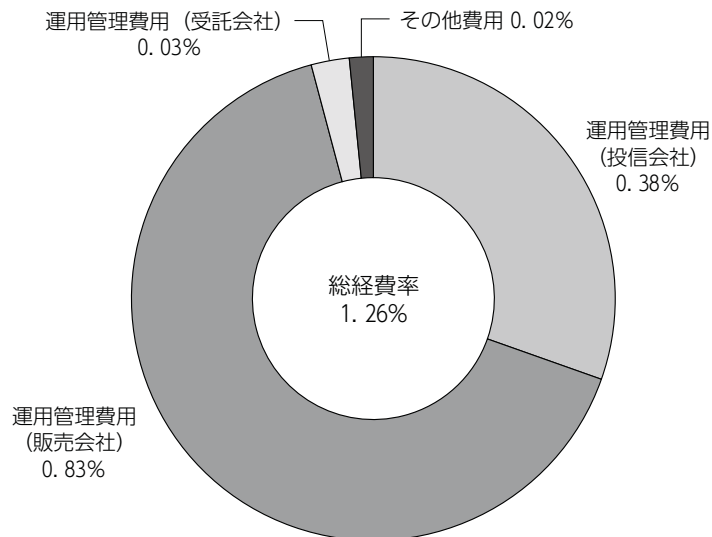
(注 3) 各比率は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第 3 位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1 万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

## 参考情報

### ■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.26%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2020年2月27日から2020年8月26日まで)

決 算 期			第 46 期 ～ 第 51 期	
			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	社債券	千アメリカ・ドル 30,874	千アメリカ・ドル 4,218 ( — )

- (注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。  
 (注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。  
 (注3) 社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。  
 (注4) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2020年2月27日から2020年8月26日まで)

第 46 期 ～ 第 51 期			
買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
Star Helios Plc（アイルランド）2025/1/19	千円 3,306,697	Star Helios Plc（アイルランド）2025/1/19	千円 449,449

- (注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。  
 (注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1)外国（外貨建）公社債（通貨別）

区 分	額面金額	第 51 期 末						
		評 価 額		組入比率	うちB B格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 173,090	千アメリカ・ドル 128,934	千円 13,726,392	% 99.8	% —	% —	% 99.8	% —

- (注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。  
 (注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。  
 (注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。  
 (注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

# ダイワ米国リート・プラス（毎月分配型）為替ヘッジあり

## (2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

第 51 期 末							
区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ	Star Helios Plc	社債券	% —	千アメリカ・ドル 173,090	千アメリカ・ドル 128,934	千円 13,726,392	2025/01/19

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) クーポンが変動するため、年利率は「—」で表記しています。

## ■投資信託財産の構成

2020年8月26日現在

項 目	第 51 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	13,726,392	97.6
コール・ローン等、その他	333,137	2.4
投資信託財産総額	14,059,530	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月26日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝106.46円です。

(注3) 第51期末における外貨建純資産（13,727,225千円）の投資信託財産総額（14,059,530千円）に対する比率は、97.6%です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年3月26日)、(2020年4月27日)、(2020年5月26日)、(2020年6月26日)、(2020年7月27日)、(2020年8月26日) 現在

項 目	第46期末	第47期末	第48期末	第49期末	第50期末	第51期末
<b>(A) 資産</b>	<b>18,326,232,290円</b>	<b>21,987,051,266円</b>	<b>22,248,919,547円</b>	<b>24,673,664,349円</b>	<b>25,328,566,529円</b>	<b>27,843,545,625円</b>
コール・ローン等	608,290,286	370,595,175	316,882,542	210,095,354	341,963,737	328,130,326
公社債（評価額）	8,734,932,179	10,714,708,793	11,052,060,940	12,126,078,266	12,455,149,767	13,726,392,527
未収入金	8,974,269,121	10,891,968,889	10,869,159,119	12,335,467,876	12,528,244,151	13,784,631,306
その他未収収益	8,740,704	9,778,409	10,816,946	2,022,853	3,208,874	4,391,466
<b>(B) 負債</b>	<b>9,224,395,674</b>	<b>11,033,459,767</b>	<b>11,044,413,422</b>	<b>12,311,762,662</b>	<b>12,622,884,596</b>	<b>14,087,729,838</b>
未払金	9,047,882,390	10,872,799,438	10,869,462,386	12,135,747,072	12,450,654,648	13,873,167,163
未払収益分配金	143,506,369	148,822,301	150,734,966	156,240,166	158,107,095	167,329,775
未払解約金	21,032,634	1,484	13,008,121	6,155,694	445,944	32,786,154
未払信託報酬	11,895,343	11,679,708	10,977,899	13,300,305	13,271,294	13,948,570
その他未払費用	78,938	156,836	230,050	319,425	405,615	498,176
<b>(C) 純資産総額（A－B）</b>	<b>9,101,836,616</b>	<b>10,953,591,499</b>	<b>11,204,506,125</b>	<b>12,361,901,687</b>	<b>12,705,681,933</b>	<b>13,755,815,787</b>
元本	14,350,636,900	14,882,230,106	15,073,496,663	15,624,016,606	15,810,709,541	16,732,977,581
次期繰越損益金	△ 5,248,800,284	△ 3,928,638,607	△ 3,868,990,538	△ 3,262,114,919	△ 3,105,027,608	△ 2,977,161,794
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>14,350,636,900口</b>	<b>14,882,230,106口</b>	<b>15,073,496,663口</b>	<b>15,624,016,606口</b>	<b>15,810,709,541口</b>	<b>16,732,977,581口</b>
1万口当り基準価額（C/D）	6,342円	7,360円	7,433円	7,912円	8,036円	8,221円

\* 第45期末における元本額は13,976,318,574円、当作成期間（第46期～第51期）中における追加設定元本額は3,516,760,115円、同解約元本額は760,101,108円です。

\* 第51期末の計算口数当りの純資産額は8,221円です。

\* 第51期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は2,977,161,794円です。

■損益の状況

第46期 自2020年2月27日 至2020年3月26日 第48期 自2020年4月28日 至2020年5月26日 第50期 自2020年6月27日 至2020年7月27日  
 第47期 自2020年3月27日 至2020年4月27日 第49期 自2020年5月27日 至2020年6月26日 第51期 自2020年7月28日 至2020年8月26日

項目	第46期	第47期	第48期	第49期	第50期	第51期
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>135,894,359円</b>	<b>94,077,114円</b>	<b>139,641,976円</b>	<b>128,398,267円</b>	<b>128,341,671円</b>	<b>140,363,825円</b>
受取利息	134,560,877	93,049,179	138,611,871	127,435,249	127,165,608	139,193,456
その他収益金	1,346,445	1,033,342	1,037,357	975,595	1,183,799	1,176,068
支払利息	△ 12,963	△ 5,407	△ 7,252	△ 12,577	△ 7,736	△ 5,699
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	<b>△ 5,966,303,326</b>	<b>1,540,702,767</b>	<b>131,733,342</b>	<b>731,189,241</b>	<b>236,747,290</b>	<b>324,769,325</b>
売買益	426,841,049	1,809,080,158	157,464,562	909,048,913	386,640,449	416,883,003
売買損	△ 6,393,144,375	△ 268,377,391	△ 25,731,220	△ 177,859,672	△ 149,893,159	△ 92,113,678
<b>(C) 信託報酬等</b>	<b>△ 12,201,663</b>	<b>△ 11,856,544</b>	<b>△ 11,051,504</b>	<b>△ 13,600,245</b>	<b>△ 13,463,261</b>	<b>△ 14,149,894</b>
<b>(D) 当期損益金 (A + B + C)</b>	<b>△ 5,842,610,630</b>	<b>1,622,923,337</b>	<b>260,323,814</b>	<b>845,987,263</b>	<b>351,625,700</b>	<b>450,983,256</b>
<b>(E) 前期繰越損益金</b>	<b>△ 174,823,217</b>	<b>△ 6,116,137,323</b>	<b>△ 4,580,981,211</b>	<b>△ 4,409,173,458</b>	<b>△ 3,679,438,414</b>	<b>△ 3,422,468,379</b>
<b>(F) 追加信託差損益金</b>	<b>912,139,932</b>	<b>713,397,680</b>	<b>602,401,825</b>	<b>457,311,442</b>	<b>380,892,201</b>	<b>161,653,104</b>
(配当等相当額)	( 5,486,500,645)	( 5,683,272,941)	( 5,701,277,418)	( 5,896,629,459)	( 5,938,294,259)	( 6,248,871,550)
(売買損益相当額)	(△ 4,574,360,713)	(△ 4,969,875,261)	(△ 5,098,875,593)	(△ 5,439,318,017)	(△ 5,557,402,058)	(△ 6,087,218,446)
<b>(G) 合計 (D + E + F)</b>	<b>△ 5,105,293,915</b>	<b>△ 3,779,816,306</b>	<b>△ 3,718,255,572</b>	<b>△ 3,105,874,753</b>	<b>△ 2,946,920,513</b>	<b>△ 2,809,832,019</b>
<b>(H) 収益分配金</b>	<b>△ 143,506,369</b>	<b>△ 148,822,301</b>	<b>△ 150,734,966</b>	<b>△ 156,240,166</b>	<b>△ 158,107,095</b>	<b>△ 167,329,775</b>
<b>次期繰越損益金 (G + H)</b>	<b>△ 5,248,800,284</b>	<b>△ 3,928,638,607</b>	<b>△ 3,868,990,538</b>	<b>△ 3,262,114,919</b>	<b>△ 3,105,027,608</b>	<b>△ 2,977,161,794</b>
追加信託差損益金	904,569,797	657,970,742	585,621,731	427,437,666	346,394,441	130,416,716
(配当等相当額)	( 5,478,930,510)	( 5,627,846,003)	( 5,684,497,324)	( 5,866,755,683)	( 5,903,796,499)	( 6,217,635,162)
(売買損益相当額)	(△ 4,574,360,713)	(△ 4,969,875,261)	(△ 5,098,875,593)	(△ 5,439,318,017)	(△ 5,557,402,058)	(△ 6,087,218,446)
繰越損益金	△ 6,153,370,081	△ 4,586,609,349	△ 4,454,612,269	△ 3,689,552,585	△ 3,451,422,049	△ 3,107,578,510

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項目	第46期	第47期	第48期	第49期	第50期	第51期
(a) 経費控除後の配当等収益	123,692,696円	93,395,363円	133,954,872円	126,366,390円	123,609,335円	136,093,387円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	5,486,500,645	5,683,272,941	5,701,277,418	5,896,629,459	5,938,294,259	6,248,871,550
(d) 分配準備積立金	12,243,538	0	0	0	0	0
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	5,622,436,879	5,776,668,304	5,835,232,290	6,022,995,849	6,061,903,594	6,384,964,937
(f) 分配金	143,506,369	148,822,301	150,734,966	156,240,166	158,107,095	167,329,775
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	5,478,930,510	5,627,846,003	5,684,497,324	5,866,755,683	5,903,796,499	6,217,635,162
(h) 受益権総口数	14,350,636,900□	14,882,230,106□	15,073,496,663□	15,624,016,606□	15,810,709,541□	16,732,977,581□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第46期	第47期	第48期	第49期	第50期	第51期
		100円	100円	100円	100円	100円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

（毎月分配型）為替ヘッジなし

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額					公 社 債 入 比 率	純 資 産 額
	( 分 配 落 )	税 分	込 配	み 金	期 騰 落 中 率		
	円			円	%	%	百万円
22期末 (2018年 3月26日)	9,954			100	△ 3.6	98.3	3,852
23期末 (2018年 4月26日)	10,419			100	5.7	98.9	4,374
24期末 (2018年 5月28日)	10,717			100	3.8	98.8	4,663
25期末 (2018年 6月26日)	11,059			100	4.1	96.3	5,169
26期末 (2018年 7月26日)	11,160			100	1.8	98.9	5,301
27期末 (2018年 8月27日)	11,404			100	3.1	97.2	6,653
28期末 (2018年 9月26日)	11,215			100	△ 0.8	97.4	7,665
29期末 (2018年10月26日)	10,917			100	△ 1.8	97.5	8,318
30期末 (2018年11月26日)	10,895			100	0.7	98.4	8,695
31期末 (2018年12月26日)	9,700			100	△ 10.1	99.1	8,335
32期末 (2019年 1月28日)	10,372			100	8.0	98.6	9,379
33期末 (2019年 2月26日)	10,941			100	6.5	97.8	11,357
34期末 (2019年 3月26日)	10,964			100	1.1	98.9	13,064
35期末 (2019年 4月26日)	11,147			110	2.7	97.3	16,269
36期末 (2019年 5月27日)	10,963			110	△ 0.7	95.7	23,448
37期末 (2019年 6月26日)	10,696			110	△ 1.4	96.8	41,407
38期末 (2019年 7月26日)	10,753			110	1.6	98.2	55,408
39期末 (2019年 8月26日)	10,534			110	△ 1.0	99.1	62,517
40期末 (2019年 9月26日)	11,014			110	5.6	98.5	75,777
41期末 (2019年10月28日)	11,093			110	1.7	98.5	89,468
42期末 (2019年11月26日)	10,768			110	△ 1.9	99.3	94,127
43期末 (2019年12月26日)	10,850			110	1.8	98.8	100,894
44期末 (2020年 1月27日)	11,183			110	4.1	98.9	109,023
45期末 (2020年 2月26日)	11,177			110	0.9	98.4	115,211
46期末 (2020年 3月26日)	6,530			110	△ 40.6	98.2	68,177
47期末 (2020年 4月27日)	7,386			110	14.8	99.1	78,610
48期末 (2020年 5月26日)	7,466			110	2.6	98.9	81,433
49期末 (2020年 6月26日)	7,882			110	7.0	99.0	89,835
50期末 (2020年 7月27日)	7,902			110	1.6	99.3	91,280
51期末 (2020年 8月26日)	8,121			110	4.2	99.4	94,083

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

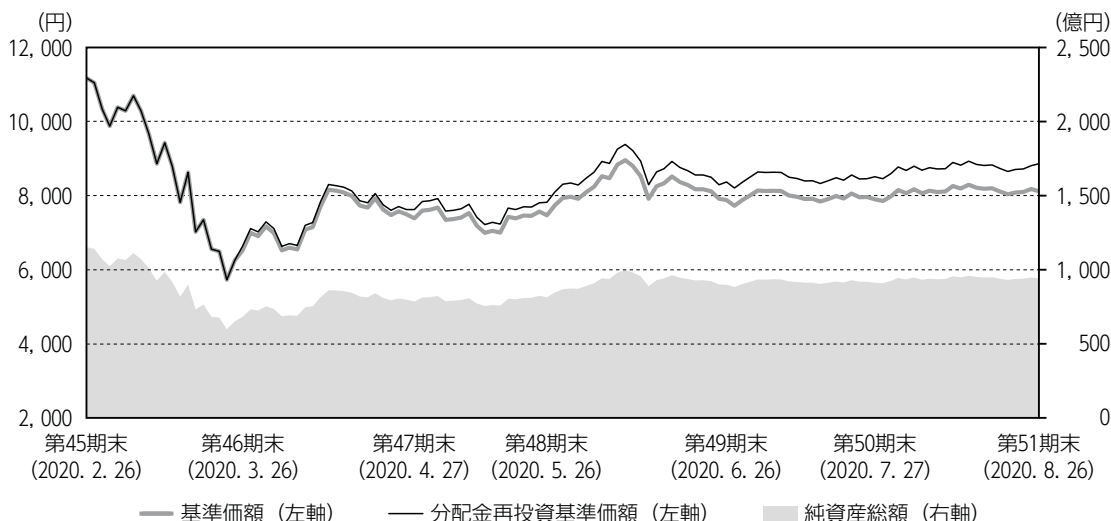
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載していません。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

#### 基準価額・騰落率

第46期首：11,177円

第51期末：8,121円（既払分配金660円）

騰落率：△20.7%（分配金再投資ベース）

#### 基準価額の変動要因

スター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券（米ドル建）を通じて、実質的に米国リートおよび米ドル建てのバンクローン（貸付債権）等に投資し運用した結果、米ドルが対円で下落（円高）したことや米国リートおよびバンクローン市況が下落したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。



	年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
		円	騰 落 率 %	
第46期	(期首) 2020年2月26日	11,177	—	98.4
	2月末	10,339	△ 7.5	98.8
	(期末) 2020年3月26日	6,640	△ 40.6	98.2
第47期	(期首) 2020年3月26日	6,530	—	98.2
	3月末	7,171	9.8	98.7
	(期末) 2020年4月27日	7,496	14.8	99.1
第48期	(期首) 2020年4月27日	7,386	—	99.1
	4月末	7,618	3.1	98.6
	(期末) 2020年5月26日	7,576	2.6	98.9
第49期	(期首) 2020年5月26日	7,466	—	98.9
	5月末	7,967	6.7	98.5
	(期末) 2020年6月26日	7,992	7.0	99.0
第50期	(期首) 2020年6月26日	7,882	—	99.0
	6月末	7,878	△ 0.1	99.0
	(期末) 2020年7月27日	8,012	1.6	99.3
第51期	(期首) 2020年7月27日	7,902	—	99.3
	7月末	8,064	2.1	99.1
	(期末) 2020年8月26日	8,231	4.2	99.4

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## ■米国リート市況

米国リート市況は下落しました。

当作成期首から2020年3月中旬にかけての米国リート市況は、新型コロナウイルスの爆発的な感染拡大による需要の減少、また感染拡大防止のための外出禁止措置等による一時的な経済の停滞を嫌気して、大きく値を下げました。その後、米国経済への新型コロナウイルスの影響を抑えるためのF R B（米国連邦準備制度理事会）による緊急利下げをはじめとする金融緩和やトランプ大統領による大型の経済対策の発表などにより、一時的なニュース発表に左右されながらも、当作成期末に向けて下落幅を縮小しました。

## ■米ドル建担保付バンクローン市況

米ドル建担保付バンクローン市況は下落しました。

米ドル建担保付バンクローン市場は、当作成期首から2020年3月後半にかけて、新型コロナウイルスの感染が世界的に拡大したことから経済の減速懸念が高まったことで金融市場が急激にリスク回避的な動きとなり、大きく下落しました。その後は、F R B（米国連邦準備制度理事会）が無制限の量的緩和政策をはじめとした各種の流動性供給策を実施したことで市場は落ち着きを見せました。

## ■為替相場

米ドルは対円で下落しました。

当作成期首より2020年3月上旬にかけて、新型コロナウイルスの感染拡大により世界的な景気後退が懸念され、リスク回避の円買いが急激に進行した後、信用不安の広がりから米ドル需要が高まり、ドル円は急反発しました。その後は、F R B（米国連邦準備制度理事会）をはじめとする各国・地域の金融当局が大規模な金融緩和策や流動性供給策を発表したことで、市場は一定の落ち着きを見せました。当作成期末にかけては、ドル需要が和らいだことや米国において感染拡大が止まらないこと、米中関係の悪化や追加経済対策をめぐる不透明感などを背景に、円高米ドル安となりました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス（※）の値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

※G I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス

米ドル建てのバンクローン等に投資し、安定的なインカム収益の確保をめざして運用を行います。

## ポートフォリオについて

（2020. 2. 27 ~ 2020. 8. 26）

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラスの値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に維持しました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## 分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### 分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第46期	第47期	第48期	第49期	第50期	第51期
	2020年2月27日 ～2020年3月26日	2020年3月27日 ～2020年4月27日	2020年4月28日 ～2020年5月26日	2020年5月27日 ～2020年6月26日	2020年6月27日 ～2020年7月27日	2020年7月28日 ～2020年8月26日
当期分配金(税込み) (円)	110	110	110	110	110	110
対基準価額比率 (%)	1.66	1.47	1.45	1.38	1.37	1.34
当期の収益 (円)	92	65	88	81	76	80
当期の収益以外 (円)	17	44	21	28	33	29
翌期繰越分配対象額 (円)	3,218	3,175	3,155	3,129	3,096	3,067

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

### 収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第46期	第47期	第48期	第49期	第50期	第51期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 92.59円	✓ 65.42円	✓ 88.51円	✓ 81.67円	✓ 76.06円	✓ 80.75円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	3,028.15	3,033.84	3,039.18	3,047.25	3,049.46	3,050.53
(d) 分配準備積立金	✓ 208.20	✓ 186.06	✓ 137.73	✓ 110.95	✓ 81.16	✓ 46.66
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	3,328.95	3,285.33	3,265.44	3,239.88	3,206.69	3,177.95
(f) 分配金	110.00	110.00	110.00	110.00	110.00	110.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	3,218.95	3,175.33	3,155.44	3,129.88	3,096.69	3,067.95

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト 2 - シニア・セキュアード・ローン・ファンド U S Dクラスの値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

## 1 万口当りの費用の明細

項 目	第46期～第51期 (2020. 2. 27～2020. 8. 26)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	49円	0. 618%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 <b>当作成期中の平均基準価額は7, 958円です。</b>
（投 信 会 社）	(15)	(0. 191)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(33)	(0. 411)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(1)	(0. 016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0. 007	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(0)	(0. 006)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0. 001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0. 000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	50	0. 625	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

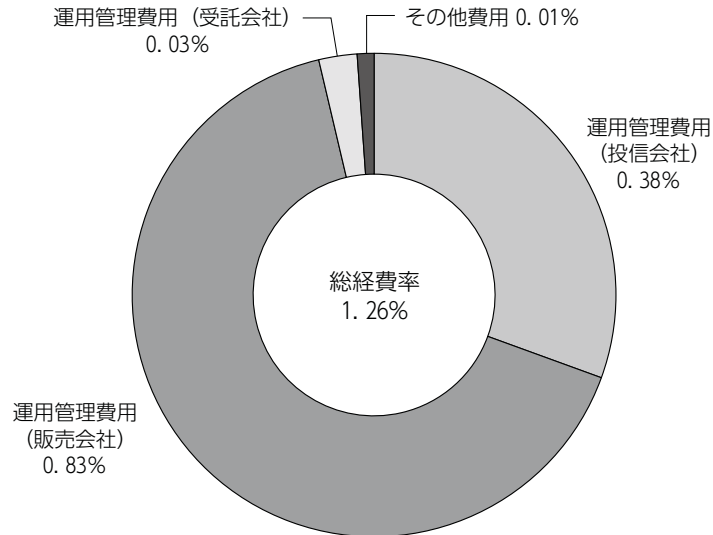
(注 3) 各比率は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第 3 位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1 万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

## 参考情報

### ■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.26%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

# ダイワ米国リート・プラス（毎月分配型）為替ヘッジなし

## ■売買および取引の状況

### 公 社 債

(2020年2月27日から2020年8月26日まで)

決 算 期			第 46 期 ～ 第 51 期	
			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	社債券	千アメリカ・ドル 121,329	千アメリカ・ドル 34,314 ( — )

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。

(注4) 単位未満は切捨て。

## ■主要な売買銘柄

### 公 社 債

(2020年2月27日から2020年8月26日まで)

第 46 期 ～ 第 51 期			
買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
Star Helios Plc (アイルランド) 2025/1/19	千円 13,031,776	Star Helios Plc (アイルランド) 2025/1/19	千円 3,648,950

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

## ■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

## ■組入資産明細表

### (1)外国（外貨建）公社債（通貨別）

作成期 区 分	額面金額	評 価 額		組入比率	うちB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 1,179,120	千アメリカ・ドル 878,326	千円 93,506,637	% 99.4	% —	% —	% 99.4	% —

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。



(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
					千アメリカ・ドル	千円	
アメリカ	Star Helios Plc	社債券	% —	1,179,120	878,326	93,506,637	2025/01/19

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) クーポンが変動するため、年利率は「—」で表記しています。

■投資信託財産の構成

2020年8月26日現在

項 目	第 51 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	93,506,637 千円	97.9 %
コール・ローン等、その他	1,992,290	2.1
投資信託財産総額	95,498,928	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月26日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝106.46円です。

(注3) 第51期末における外貨建純資産（93,506,952千円）の投資信託財産総額（95,498,928千円）に対する比率は、97.9%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年3月26日)、(2020年4月27日)、(2020年5月26日)、(2020年6月26日)、(2020年7月27日)、(2020年8月26日) 現在

項 目	第46期末	第47期末	第48期末	第49期末	第50期末	第51期末
(A)資産	69,502,622,231円	79,889,906,435円	82,737,922,295円	91,202,779,772円	92,713,289,363円	95,498,928,647円
コール・ローン等	2,469,061,959	1,940,395,642	2,141,898,162	2,218,227,939	2,056,535,462	1,960,115,758
公社債（評価額）	66,969,674,639	77,877,639,518	80,516,515,439	88,969,827,149	90,633,311,906	93,506,637,912
その他未収収益	63,885,633	71,871,275	79,508,694	14,724,684	23,441,995	32,174,977
(B)負債	1,325,039,220	1,279,349,864	1,304,573,773	1,367,164,823	1,433,106,544	1,415,172,753
未払収益分配金	1,148,513,699	1,170,827,978	1,199,782,843	1,253,778,685	1,270,727,878	1,274,410,144
未払解約金	86,949,764	23,376,398	25,426,226	15,835,685	64,730,401	43,727,701
未払信託報酬	89,434,001	84,808,830	78,850,966	96,829,709	96,749,750	95,949,603
その他未払費用	141,756	336,658	513,738	720,744	898,515	1,085,305
(C)純資産総額（A－B）	68,177,583,011	78,610,556,571	81,433,348,522	89,835,614,949	91,280,182,819	94,083,755,894
元本	104,410,336,332	106,438,907,176	109,071,167,568	113,979,880,514	115,520,716,222	115,855,467,661
次期繰越損益金	△ 36,232,753,321	△ 27,828,350,605	△ 27,637,819,046	△ 24,144,265,565	△ 24,240,533,403	△ 21,771,711,767
(D)受益権総口数	104,410,336,332口	106,438,907,176口	109,071,167,568口	113,979,880,514口	115,520,716,222口	115,855,467,661口
1万口当り基準価額（C/D）	6,530円	7,386円	7,466円	7,882円	7,902円	8,121円

\* 第45期末における元本額は103,076,461,104円、当作成期間（第46期～第51期）中における追加設定元本額は17,034,666,015円、同解約元本額は4,255,659,458円です。

\* 第51期末の計算口数当りの純資産額は8,121円です。

\* 第51期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は21,771,711,767円です。

# ダイワ米国リート・プラス（毎月分配型）為替ヘッジなし

## ■損益の状況

	第46期 自2020年2月27日 至2020年3月26日	第47期 自2020年4月27日 至2020年5月26日	第48期 自2020年4月28日 至2020年5月26日	第49期 自2020年5月27日 至2020年6月26日	第50期 自2020年6月27日 至2020年7月27日	第51期 自2020年7月28日 至2020年8月26日
項目	第46期	第47期	第48期	第49期	第50期	第51期
(A) 配当等収益	1,057,934,229円	702,318,618円	1,002,069,091円	947,313,102円	936,408,838円	959,558,197円
受取利息	1,047,685,551	694,387,150	994,481,658	940,304,157	927,772,485	950,923,903
その他収益金	10,326,667	7,967,286	7,629,729	7,073,430	8,681,977	8,667,732
支払利息	△ 77,989	△ 35,818	△ 42,296	△ 64,485	△ 45,624	△ 33,438
(B) 有価証券売買損益	△ 47,844,773,796	9,478,527,250	1,163,043,669	4,726,256,694	647,862,960	2,927,600,533
売買益	815,416,510	11,449,082,647	1,163,310,399	5,497,473,228	1,732,098,080	2,947,319,772
売買損	△ 48,660,190,306	△ 1,970,555,397	△ 266,730	△ 771,216,534	△ 1,084,235,120	△ 19,719,239
(C) 信託報酬等	△ 91,147,636	△ 85,691,586	△ 79,030,103	△ 98,436,449	△ 97,656,280	△ 96,885,063
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 46,877,987,203	10,095,154,282	2,086,082,657	5,575,133,347	1,486,615,518	3,790,273,667
(E) 前期繰越損益金	2,147,990,935	△ 45,606,914,338	△ 36,593,976,137	△ 35,611,974,790	△ 31,153,980,689	△ 30,658,058,045
(F) 追加信託差損益金	9,645,756,646	8,854,237,429	8,069,857,277	7,146,354,563	6,697,559,646	6,370,482,755
(配当等相当額)	( 31,617,056,576)	( 32,291,889,304)	( 33,148,705,804)	( 34,732,612,655)	( 35,227,617,466)	( 35,342,099,759)
(売買損益相当額)	(△ 21,971,299,930)	(△ 23,437,651,875)	(△ 25,078,848,527)	(△ 27,586,258,092)	(△ 28,530,057,820)	(△ 28,971,617,004)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 35,084,239,622	△ 26,657,522,627	△ 26,438,036,203	△ 22,890,486,880	△ 22,969,805,525	△ 20,497,301,623
(H) 収益分配金	△ 1,148,513,699	△ 1,170,827,978	△ 1,199,782,843	△ 1,253,778,685	△ 1,270,727,878	△ 1,274,410,144
次期繰越損益金 (G + H)	△ 36,232,753,321	△ 27,828,350,605	△ 27,637,819,046	△ 24,144,265,565	△ 24,240,533,403	△ 21,771,711,767
追加信託差損益金	9,645,756,646	8,854,237,429	8,069,857,277	7,146,354,563	6,697,559,646	6,370,482,755
(配当等相当額)	( 31,617,056,576)	( 32,291,889,304)	( 33,148,705,804)	( 34,732,612,655)	( 35,227,617,466)	( 35,342,099,759)
(売買損益相当額)	(△ 21,971,299,930)	(△ 23,437,651,875)	(△ 25,078,848,527)	(△ 27,586,258,092)	(△ 28,530,057,820)	(△ 28,971,617,004)
分配準備積立金	1,992,196,565	1,505,980,905	1,268,054,114	941,751,082	545,594,987	201,883,686
繰越損益金	△ 47,870,706,532	△ 38,188,568,939	△ 36,975,730,437	△ 32,232,371,210	△ 31,483,688,036	△ 28,344,078,208

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

## ■収益分配金の計算過程（総額）

項目	第46期	第47期	第48期	第49期	第50期	第51期
(a) 経費控除後の配当等収益	966,786,593円	696,405,899円	965,493,959円	930,874,215円	878,684,211円	935,637,275円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	31,617,056,576	32,291,889,304	33,148,705,804	34,732,612,655	35,227,617,466	35,342,099,759
(d) 分配準備積立金	2,173,923,671	1,980,402,984	1,502,342,998	1,264,655,552	937,638,654	540,656,555
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	34,757,766,840	34,968,698,187	35,616,542,761	36,928,142,422	37,043,940,331	36,818,393,589
(f) 分配金	1,148,513,699	1,170,827,978	1,199,782,843	1,253,778,685	1,270,727,878	1,274,410,144
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	33,609,253,141	33,797,870,209	34,416,759,918	35,674,363,737	35,773,212,453	35,543,983,445
(h) 受益権総口数	104,410,336,332口	106,438,907,176口	109,071,167,568口	113,979,880,514口	115,520,716,222口	115,855,467,661口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第46期	第47期	第48期	第49期	第50期	第51期
		110円	110円	110円	110円	110円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

（年2回決算型）為替ヘッジあり

最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額				公 社 債 組 入 比 率	純 資 産 額
	( 分 配 落 )	税 込 分	込 配 金	期 騰 落 中 率		
5 期末 (2018年 8 月27日)	円 10,998		円 300	% 10.1	% 97.5	百万円 978
6 期末 (2019年 2 月26日)	10,720		300	0.2	94.9	755
7 期末 (2019年 8 月26日)	11,111		300	6.4	96.5	1,716
8 期末 (2020年 2 月26日)	11,461		300	5.9	98.4	2,618
9 期末 (2020年 8 月26日)	9,343		300	△ 15.9	99.8	2,457

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

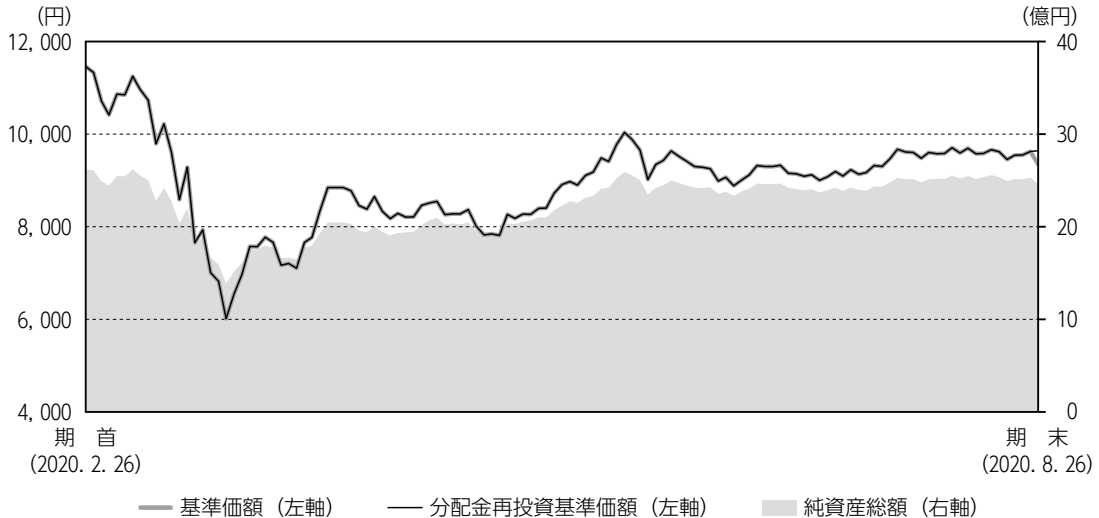
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

#### ■ 基準価額・騰落率

期首：11,461円

期末：9,343円（分配金300円）

騰落率：△15.9%（分配金込み）

#### ■ 基準価額の主な変動要因

スター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券（米ドル建）を通じて、実質的に米国リートおよび米ドル建てのバンクローン（貸付債権）等に投資し、為替ヘッジを行い運用した結果、米国リートおよびバンクローン市況が下落したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ米国リート・プラス（年2回決算型）為替ヘッジあり

年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
	円	騰 落 率 %	
(期 首) 2020年 2月26日	11,461	—	98.4%
2月末	10,713	△ 6.5	95.6
3月末	7,773	△ 32.2	96.6
4月末	8,512	△ 25.7	95.5
5月末	8,974	△ 21.7	96.8
6月末	9,009	△ 21.4	97.1
7月末	9,616	△ 16.1	97.1
(期 末) 2020年 8月26日	9,643	△ 15.9	99.8

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

**投資環境について**

(2020. 2. 27 ~ 2020. 8. 26)

**■米国リート市況**

米国リート市況は下落しました。

当作成期首から2020年3月中旬にかけての米国リート市況は、新型コロナウイルスの爆発的な感染拡大による需要の減少、また感染拡大防止のための外出禁止措置等による一時的な経済の停滞を嫌気して、大きく値を下げました。その後、米国経済への新型コロナウイルスの影響を抑えるためのF R B（米国連邦準備制度理事会）による緊急利下げをはじめとする金融緩和やトランプ大統領による大型の経済対策の発表などにより、一時的なニュース発表に左右されながらも、当作成期末に向けて下落幅を縮小しました。

**■米ドル建担保付バンクローン市況**

米ドル建担保付バンクローン市況は下落しました。

米ドル建担保付バンクローン市場は、当作成期首から2020年3月後半にかけて、新型コロナウイルスの感染が世界的に拡大したことから経済の減速懸念が高まったことで金融市場が急激にリスク回避的な動きとなり、大きく下落しました。その後は、F R B（米国連邦準備制度理事会）が無制限の量的緩和政策をはじめとした各種の流動性供給策を実施したことで市場は落ち着きを見せました。

**■短期金利市況**

日銀は「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を継続し、短期金利は低位で推移しました。一方、米国は政策金利であるF F レート（フェデラル・ファンド・レート）の誘導目標を1.50%ポイント引き下げ、0.00~0.25%としました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス（※）の値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

※G I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス

米ドル建てのバンクローン等に投資し、安定的なインカム収益の確保をめざして運用を行います。

## ポートフォリオについて

(2020. 2. 27 ~ 2020. 8. 26)

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラスの値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に維持しました。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。



## 分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### 分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当期	
	2020年2月27日 ～2020年8月26日	
<b>当期分配金（税込み）</b>	<b>（円）</b>	<b>300</b>
対基準価額比率	（％）	3.11
当期の収益	（円）	300
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	3,009

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売却等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

### 収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当期	
(a) 経費控除後の配当等収益	✓	459.62円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益		0.00
(c) 収益調整金		2,537.56
(d) 分配準備積立金		312.03
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)		3,309.22
(f) 分配金		300.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)		3,009.22

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド U S Dクラスの値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

## 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2020. 2. 27～2020. 8. 26)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	55円	0.618%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 <b>当作成期中の平均基準価額は8,938円です。</b>
（投 信 会 社）	(17)	(0.191)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(37)	(0.410)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(1)	(0.016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0.012	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(1)	(0.008)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	56	0.630	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

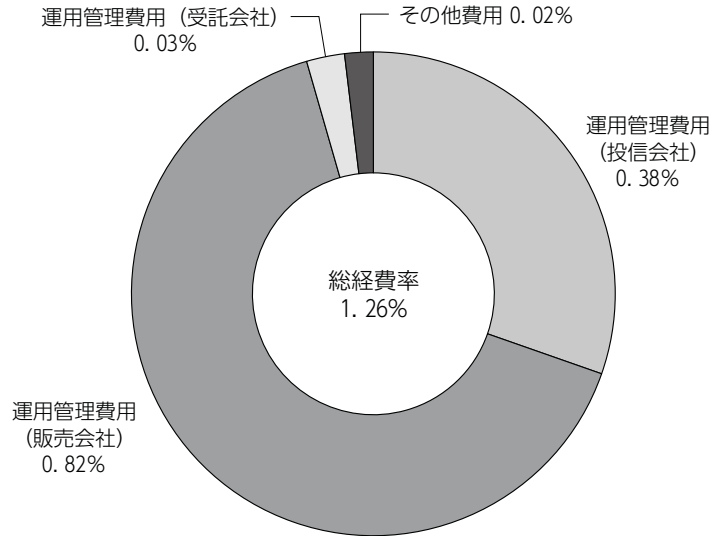
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.26%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

## ダイワ米国リート・プラス（年2回決算型）為替ヘッジあり

### ■売買および取引の状況

#### 公 社 債

(2020年2月27日から2020年8月26日まで)

		買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	千アメリカ・ドル 5,993	千アメリカ・ドル 1,171
	社債券	( )	( )

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。

(注4) 単位未満は切捨て。

### ■主要な売買銘柄

#### 公 社 債

(2020年2月27日から2020年8月26日まで)

当 期		期 末	
買 付	金 額	売 付	金 額
銘 柄	千円	銘 柄	千円
Star Helios Plc（アイルランド）2025/1/19	642,186	Star Helios Plc（アイルランド）2025/1/19	124,279

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

### ■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

### ■組入資産明細表

#### (1)外国（外貨建）公社債（通貨別）

作成期 区 分	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 30,940	千アメリカ・ドル 23,047	千円 2,453,605	% 99.8	% —	% —	% 99.8	% —

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分	銘 柄	当 期 末			評 価 額		償還年月日
		種 類	年 利 率	額面金額	外貨建金額	邦貨換算金額	
					千アメリカ・ドル	千円	
アメリカ	Star Helios Plc	社債券	% —	千アメリカ・ドル 30,940	千アメリカ・ドル 23,047	千円 2,453,605	2025/01/19

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) クーポンが変動するため、年利率は「—」で表記しています。

■投資信託財産の構成

2020年8月26日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 2,453,605	% 94.8
コール・ローン等、その他	134,071	5.2
投資信託財産総額	2,587,676	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月26日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝106.46円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産（2,458,887千円）の投資信託財産総額（2,587,676千円）に対する比率は、95.0%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年8月26日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	4,988,723,779円
コール・ローン等	133,972,745
公社債（評価額）	2,453,605,551
未収入金	2,401,145,483
(B) 負債	2,530,754,839
未払金	2,432,571,931
未払収益分配金	78,923,839
未払解約金	5,396,728
未払信託報酬	13,771,022
その他未払費用	91,319
(C) 純資産総額（A－B）	2,457,968,940
元本	2,630,794,655
次期繰越損益金	△ 172,825,715
(D) 受益権総口数	2,630,794,655口
1万口当り基準価額（C／D）	9,343円

\* 期首における元本額は2,284,498,498円、当作成期間中における追加設定元本額は557,425,963円、同解約元本額は211,129,806円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は9,343円です。

\* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は172,825,715円です。

■損益の状況

当期 自2020年2月27日 至2020年8月26日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	134,965,923円
受取利息	133,732,712
その他収益金	1,246,815
支払利息	△ 13,604
(B) 有価証券売買損益	△ 475,240,501
売買益	244,701,045
売買損	△ 719,941,546
(C) 信託報酬等	△ 14,046,713
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	△ 354,321,291
(E) 前期繰越損益金	33,110,724
(F) 追加信託差損益金	227,308,691
(配当等相当額)	( 667,580,726)
(売買損益相当額)	(△ 440,272,035)
(G) 合計（D＋E＋F）	△ 93,901,876
(H) 収益分配金	△ 78,923,839
次期繰越損益金（G＋H）	△ 172,825,715
追加信託差損益金	227,308,691
(配当等相当額)	( 667,580,726)
(売買損益相当額)	(△ 440,272,035)
分配準備積立金	124,084,982
繰越損益金	△ 524,219,388

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	120,919,210円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	667,580,726
(d) 分配準備積立金	82,089,611
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	870,589,547
(f) 分配金	78,923,839
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	791,665,708
(h) 受益権総口数	2,630,794,655口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金	300円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

(年2回決算型) 為替ヘッジなし

最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額				公 社 債 率 組 入 比	純 資 産 額
	( 分 配 落 )	税 込 分	込 配 金	期 騰 落 中 率		
5 期末 (2018年 8 月27日)	円 11,262		円 350	% 15.9	% 98.9	百万円 1,197
6 期末 (2019年 2 月26日)	11,077		350	1.5	98.1	1,414
7 期末 (2019年 8 月26日)	10,954		350	2.0	99.1	6,086
8 期末 (2020年 2 月26日)	11,970		350	12.5	99.3	10,363
9 期末 (2020年 8 月26日)	9,205		350	△ 20.2	99.1	9,876

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

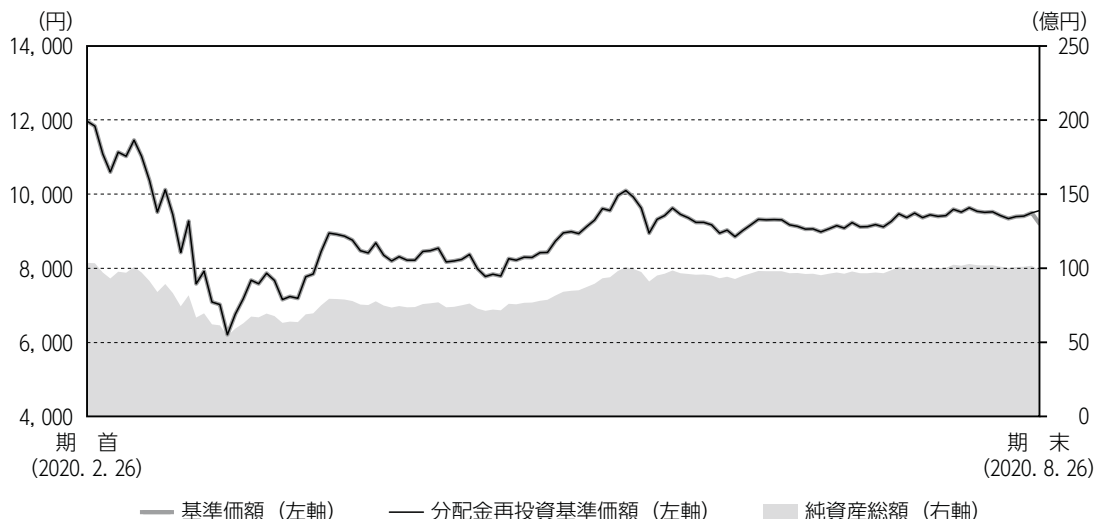
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

#### 基準価額・騰落率

期首：11,970円

期末：9,205円（分配金350円）

騰落率：△20.2%（分配金込み）

#### 基準価額の変動要因

スター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券（米ドル建）を通じて、実質的に米国リートおよび米ドル建てのバンクローン（貸付債権）等に投資し運用した結果、米ドルが対円で下落（円高）したことや米国リートおよびバンクローン市況が下落したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。



年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	
(期 首) 2020年 2月26日	円	%	%
	11,970	—	99.3
2月末	11,083	△ 7.4	97.8
3月末	7,868	△ 34.3	98.4
4月末	8,474	△ 29.2	98.1
5月末	8,991	△ 24.9	98.8
6月末	9,025	△ 24.6	99.0
7月末	9,364	△ 21.8	99.2
(期 末) 2020年 8月26日	9,555	△ 20.2	99.1

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

(2020. 2. 27 ~ 2020. 8. 26)

### ■米国リート市況

米国リート市況は下落しました。

当作成期首から2020年3月中旬にかけての米国リート市況は、新型コロナウイルスの爆発的な感染拡大による需要の減少、また感染拡大防止のための外出禁止措置等による一時的な経済の停滞を嫌気して、大きく値を下げました。その後、米国経済への新型コロナウイルスの影響を抑えるためのF R B（米国連邦準備制度理事会）による緊急利下げをはじめとする金融緩和やトランプ大統領による大型の経済対策の発表などにより、一時的なニュース発表に左右されながらも、当作成期末に向けて下落幅を縮小しました。

### ■米ドル建担保付バンクローン市況

米ドル建担保付バンクローン市況は下落しました。

米ドル建担保付バンクローン市場は、当作成期首から2020年3月後半にかけて、新型コロナウイルスの感染が世界的に拡大したことから経済の減速懸念が高まったことで金融市場が急激にリスク回避的な動きとなり、大きく下落しました。その後は、F R B（米国連邦準備制度理事会）が無制限の量的緩和政策をはじめとした各種の流動性供給策を実施したことで市場は落ち着きを見せました。

### ■為替相場

米ドルは対円で下落しました。

当作成期首より2020年3月上旬にかけて、新型コロナウイルスの感染拡大により世界的な景気後退が懸念され、リスク回避の円買いが急激に進行した後、信用不安の広がりから米ドル需要が高まり、ドル円は急反発しました。その後は、F R B（米国連邦準備制度理事会）をはじめとする各国・地域の金融当局が大規模な金融緩和策や流動性供給策を発表したことで、市場は一定の落ち着きを見せました。当作成期末にかけては、ドル需要が和らいだことや米国において感染拡大が止まらないこと、米中関係の悪化や追加経済対策をめぐる不透明感などを背景に、円高米ドル安となりました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス（※）の値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

※G I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス

米ドル建てのバンクローン等に投資し、安定的なインカム収益の確保をめざして運用を行います。

## ポートフォリオについて

（2020. 2. 27 ~ 2020. 8. 26）

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラスの値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に維持しました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## 分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### 分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当期	
	2020年2月27日 ～2020年8月26日	
<b>当期分配金（税込み）</b>	<b>（円）</b>	<b>350</b>
対基準価額比率	（％）	3.66
当期の収益	（円）	350
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	3,389

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売却等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

### 収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 441.90円
(b) 経費控除後の有価証券売却等損益	0.00
(c) 収益調整金	2,930.46
(d) 分配準備積立金	367.55
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	3,739.92
(f) 分配金	350.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	3,389.92

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時にG I M トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド U S Dクラスの値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

## 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2020. 2. 27～2020. 8. 26)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	55円	0.618%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 <b>当作成期中の平均基準価額は8,932円です。</b>
（投 信 会 社）	(17)	(0.191)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(37)	(0.410)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(1)	(0.016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0.011	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(1)	(0.007)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	56	0.629	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

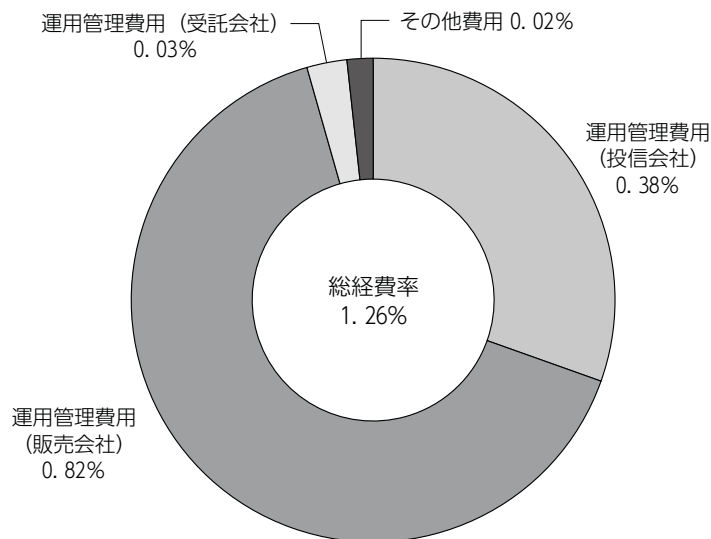
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

## 参考情報

### ■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.26%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

公社債

(2020年2月27日から2020年8月26日まで)

		買付額	売付額
外国	アメリカ	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル
		社債券	社債券
		22,970	4,211
		(	—)

- (注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。  
 (注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。  
 (注3) 社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。  
 (注4) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公社債

(2020年2月27日から2020年8月26日まで)

当		期	
買	付	売	付
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
Star Helios Plc（アイルランド）2025/1/19	2,466,042	Star Helios Plc（アイルランド）2025/1/19	447,413

- (注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。  
 (注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1)外国（外貨建）公社債（通貨別）

作成期	当 期 末								
	区分	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
			外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	%	%	%	%	%	
	123,440	91,950	9,789,045	99.1	—	—	99.1	—	

- (注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。  
 (注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。  
 (注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。  
 (注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

ダイワ米国リート・プラス（年2回決算型）為替ヘッジなし

(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区分	銘柄	種類	年 利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
					千アメリカ・ドル	千円	
アメリカ	Star Helios Plc	社債券	% —	千アメリカ・ドル 123,440	千アメリカ・ドル 91,950	千円 9,789,045	2025/01/19

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) クーポンが変動するため、年利率は「—」で表記しています。

■投資信託財産の構成

2020年8月26日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	9,789,045	94.8
コール・ローン等、その他	534,042	5.2
投資信託財産総額	10,323,088	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月26日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=106.46円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(9,790,016千円)の投資信託財産総額(10,323,088千円)に対する比率は、94.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年8月26日現在

項 目	当 期 末
(A)資産	10,323,088,488円
コール・ローン等	534,042,942
公社債（評価額）	9,789,045,546
(B)負債	446,144,332
未払収益分配金	375,529,450
未払解約金	16,848,734
未払信託報酬	53,411,742
その他未払費用	354,406
(C)純資産総額（A－B）	9,876,944,156
元本	10,729,412,861
次期繰越損益金	△ 852,468,705
(D)受益権総口数	10,729,412,861口
1万口当り基準価額（C／D）	9,205円

\*期首における元本額は8,658,014,536円、当作成期間中における追加設定元本額は2,643,887,394円、同解約元本額は572,489,069円です。

\*当期末の計算口数当りの純資産額は9,205円です。

\*当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は852,468,705円です。

■損益の状況

当期 自2020年2月27日 至2020年8月26日

項 目	当 期
(A)配当等収益	528,468,187円
受取利息	523,803,870
その他収益金	4,710,090
支払利息	△ 45,773
(B)有価証券売買損益	△ 2,353,352,309
売買益	308,589,902
売買損	△ 2,661,942,211
(C)信託報酬等	△ 54,328,613
(D)当期損益金（A＋B＋C）	△ 1,879,212,735
(E)前期繰越損益金	394,362,947
(F)追加信託差損益金	1,007,910,533
(配当等相当額)	( 3,144,218,062)
(売買損益相当額)	(△) 2,136,307,529)
(G)合計（D＋E＋F）	△ 476,939,255
(H)収益分配金	△ 375,529,450
次期繰越損益金（G＋H）	△ 852,468,705
追加信託差損益金	1,007,910,533
(配当等相当額)	( 3,144,218,062)
(売買損益相当額)	(△) 2,136,307,529)
分配準備積立金	492,973,071
繰越損益金	△ 2,353,352,309

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。



■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	474,139,574円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	3,144,218,062
(d) 分配準備積立金	394,362,947
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	4,012,720,583
(f) 分配金	375,529,450
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	3,637,191,133
(h) 受益権総口数	10,729,412,861口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金	350円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。